

# ～描きたい気持ち～応援します。 「観る力・感じる力・表現する力」を育む絵画教室 絵画教室のいち

現役の美術教師で絵画作家でもある山本洋一郎さんが主宰し、県内外の公募展でもいくつも受賞されている油絵クラブの講師を務める山本サカエさんの絵画教室が野市町の「みどり野3丁目公民館」で開講されています。水彩画だけでなくアクリル画や油絵など多彩な表現が学べる教室です。

担当／広報編集委員 島村立法

## 絵を描く文化を広げたい

伺った日は、大人は油絵、中学生はアクリル画、子どもたちは大きな水彩画を描いていました。皆さんそれぞれ独自の作風で描いていました。

現在、生徒は20人ほど。親子での参加もあり、少人数でアットホームなこの環境が異年齢混合学習の教育効果を高めていることが伝わってきます。

山本洋一郎先生にお聞きすると、「人間をより人間らしくすること」が『芸術による教育』だと考えています。絵を描くことは心を描くこと。心が人間らしく育まれれば、描く絵もまた夢や希望を見せてくれます。そうした生徒さんたちの成長を見守り続けて12年目になります。これからも小手先の絵の技術だけでなく、人間らしさとして絵を描く文化を広げる努力を続けていきたいとのこと。

そうした思いからでしょう、公募展にも積極的に参加して、子どもから大人まで全国展をはじめ地元地域でも活躍しています。

## 展示会は子どもたちが運営

昨年の夏も、香美市立美術館で絵画教室の展示会を開催しました。「大人になった時、絵を描くことを通してよりよく社会とかかわってほしい」という山本先生の思いから高校生を中心に子どもたちが自ら設営・運営を手がけました。描くことを超えて活動する子どもたち、実際に展示に携わった生徒もその意図を汲み取っているようでした。

美術学校を目指す生徒にも合格に向けてのデッサン実技指導が準備されており、先生は「今のところ合格率100%」だと笑顔でした。

山本洋一郎先生にお聞きすると、「人間をより人間らしくすること」が『芸術による教育』だと考えています。絵を描くことは心を描くこと。心が人間らしく育まれれば、描く絵もまた夢や希望を見せてくれます。そうした生徒さんたちの成長を見守り続けて12年目になります。これからも小手先の絵の技術だけでなく、人間らしさとして絵を描く文化を広げる努力を続けていきたいとのこと。

## コミュニケーション能力を高める

「絵を描くテーマについて話し合うこと」にしています。互いに考え、構想を練ることを通じてコミュニケーション能力を高めることが目的。これは、図鑑などの視覚資料を置かせてもりえるからこそ可能になったことで、こちらの公民館は本場にありがたい。地域の理解と協力があって初めて社会教育が成り立つ」と山本先生。



子どもたちの感想は「ここは静かに集中して描ける」「自由に考えて描けるのが楽しい」と笑顔。小学生の『心のレベル』が高いことにも驚きました。

単に絵を描くという技術だけではなく、人間らしさを意識する教室の空気が子どもたちのそれぞれの絵からしっかり伝わってくる気がしました。

体験入学もできるので、興味がある方は教室を覗いてみてはいかがでしょうか。

### ■開講曜日と時間

木曜日：18時30分～20時30分  
(大人)

金曜日：17時～19時(子ども)  
18時30分～20時30分  
(中高生)

### ■問い合わせ

絵画教室のいち

54-38812

✉ kknoinchi@trad.ocn.ne.jp  
ホームページ  
<http://kknoinchi.ec-net.jp/>



山本洋一郎さん



想いの詰まった  
こだわりの品で  
香南市の魅力  
を発信しよう！

## ふるさと納税勉強会

日本最大級を誇る、ふるさと納税総合サイト「ふるさとチョイス」から講師を招き、「ふるさと納税の最新動向」と題し、税のしくみや先進自治体での事例、街の魅力づくりなどノウハウに関する研修会を行います。

「これも寄附のお礼の品にできるのかな？」と悩んでいる人、ぜひご参加ください！

日時：3月15日(水)  
18時30分～20時

場所：のいちふれあいセンター  
2階研修室

講師：ふるさと納税総合サイト「ふるさとチョイス」田村悠揮氏  
対象者：香南市の魅力発信や街づくりに興味のある人  
ふるさと納税や香南市ギフトカタログを利用した出店に興味のある人

3月13日(月)までに市観光協会(☎565200)へお申し込みください。※先着50人限定

### 《広報へのメール》

kouhou@city.kochi.konan.lg.jp  
《香南市のホームページ》  
<http://www.city.kochi.konan.lg.jp>

マチイロ  
スマホで  
広報を見よう  
「i広報紙」はアプリ名称が「マチイロ」になりました。

